

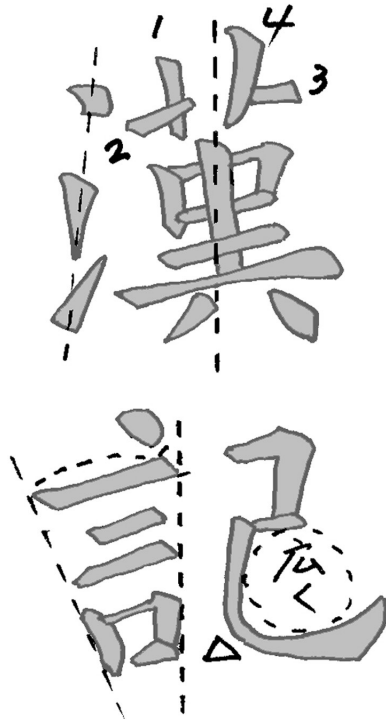
古典に学ぶ

古典臨書課題

(二月二十二日締切)

校
名

○
○
○
○
臨



清雅堂 九成宮醴泉銘

「漢記」

高橋香樹

《学び方》

漢 サンズイの二画目は、一画目より少し左下に点を打ち真下に払う。三画目も少し左下にずらして点を打ち右上にハネる。(九成宮のサンズイはこの形が多い。)

旁の草冠つくりは、縦・横・横・縦の筆順で。「口」の縦画は背勢。旁の八画目の縦画は少し左に傾いている。九画目の横画も他の横画と方向が異なる。

一画目の点の位置に注意。大きく右に寄っている。言偏ごんぺんは図示したように下すばまり。旁の一画目は転折でしっかり筆を突き、縦画は筆を引き上げる。三画目の△部で一旦止まり収筆に向かって一気に押してゆき、少しすくうように右上にハネる。

記

「出品」 高校生、中学生 (一般部に編入した人も出品可)

「形式」 半紙たて書き

「締切」 2月22日 「出品料」 一二〇円

「発表」 学生書苑四月号

11月締切課題「青丘」総評

高橋香樹会長評

回を重ね「九成宮」に慣れてきたのか、良い作品が多くありました。但し、「青」の「月」に苦労した人が多かったようです。「月」は軽く背勢(反る)になっていますが、それを意識するあまりか、反り過ぎてしまったり、右の縦画の下部が左に寄っているものがありました。この「月」がよく書けた人は、写真版以外では、廉麻結香さん、石野紗英さん、山本結菜さん、中野香穂さん、金田美雨さん、小林達大さん、梅田菜々子さんでした。

故会長 鈴木静村先生を偲んで



静村マジック



水貝 潮華

偉大なる書家



斎藤 瑛香

私が鈴木静村先生に教えていただけるとなったのは、今から三十余年前の事でした。私が子供の頃から教えていただいた平岡華雪先生が亡くなられ、平岡篤頼先生が鈴木静村先生に指導をお願いして下さいました。

鈴木静村先生は、まず、その人の書の良い点を褒め、その後に注意点を指摘するという指導方法でした。私はこの静村マジックをかけられると「天にも昇る」気持ちになり、より一層、練習に励みました。この静村マジックは、今の私の教室の指導方法に結びついていきます。しかし、なかなか静村マジックの上級者になるのは難しいようです。いつか、合格点をいただけるように、生徒たちにこれからも静村マジックをかけ続けていきます。

鈴木静村先生の霊に、書道会の一員として謹んで心からお悔やみを申し上げます。あまりに突然の訃報に、にわかに信じられぬ思い……しかし天寿に恵まれ、書道一筋の人生を全うされ、はるかな世界へ旅立っていかれた先生、先生の思い出はつきません。先生は偉大なる書家でした。書道同文会においては会の重鎮として数々の名作で人々を堪能させ、鳩居堂での個展は雄大な揮毫で圧倒され感動いたしました。又、私が学生書道展の昇試の審査に参加させていただき四十年になりますが、その間いつも和やかに接していただき、そのお姿が強く心に残っております。先生、これまでのご指導ありがとうございました。安らかに眠り下さい。

合掌

—やさしさと、そしてあたたかさ—

石田 愁華

哀悼の意を込めて

福田 香陽

二十年前香港に駐在し、息子と友達が集い香港支部を始める事になり、静村先生に「どの様に指導したら良いでしょうか。」と伺ったところ「筆を煙突の様にピンと垂直に立たせて元気のいい字を書かせて下さい。それが一番です」とアドバイスをいただきました。今でもその言葉は私にとって指針となっています。

恵華支部の「書道祭」にも毎年来ていただき、子供達に気さくに書の楽しさ、線の話、時には愛馬の話等講話して下さい、書への希望を与えて下さいました。個性を認め、やさしく、そしてあたたかく子供能力を伸ばす事を教えて下さいました。静村先生、数々の教えをいただき本当にありがとうございます。これからも子供達と共に、書の道を歩んでいきたいと思っています。

今から十数年前、静村先生に初めてお会いした時の印象は、この本によく掲載されていた挿絵（先生の似顔絵）そのままでした。にこやかでとても優しく、書について熱心にお話しされていたのを覚えています。それ以来その印象はずっと変わらず、いつも穏やかにそして熱心にご指導いただきました。

学生書苑では、「書き初め」や「夏に鍛えよう」を企画して下さい、子供達のやる気を引き出してくださいました。

書道同文展でいただいた先生の手書きの賞状は書作品そのもので、心を打たれるものがあります。ずっと大切にしていきたいです。

これからも先生のご意思を受け継ぎ、書苑会が更に発展されることを願っております。心より先生のご冥福をお祈り申し上げます。

鈴木静村先生書



学生書苑 平成17年12月号掲載



学生書苑 平成17年12月号掲載

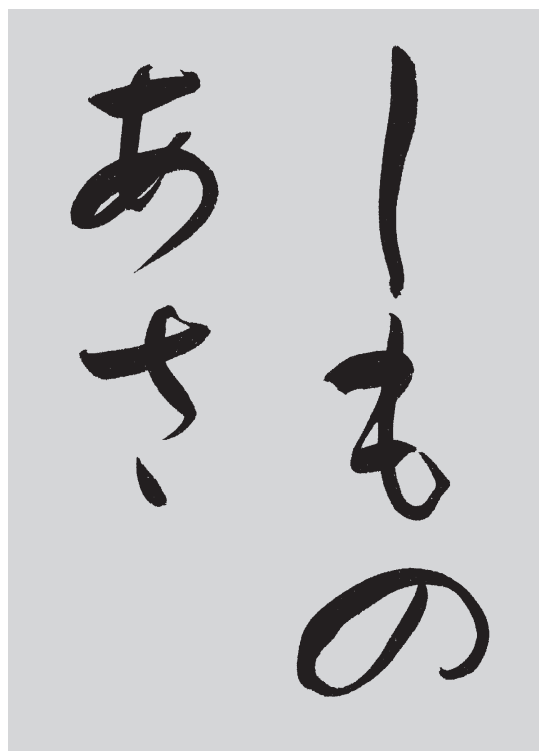


高校かな 高塚竹堂先生書

学校名

段級

氏名

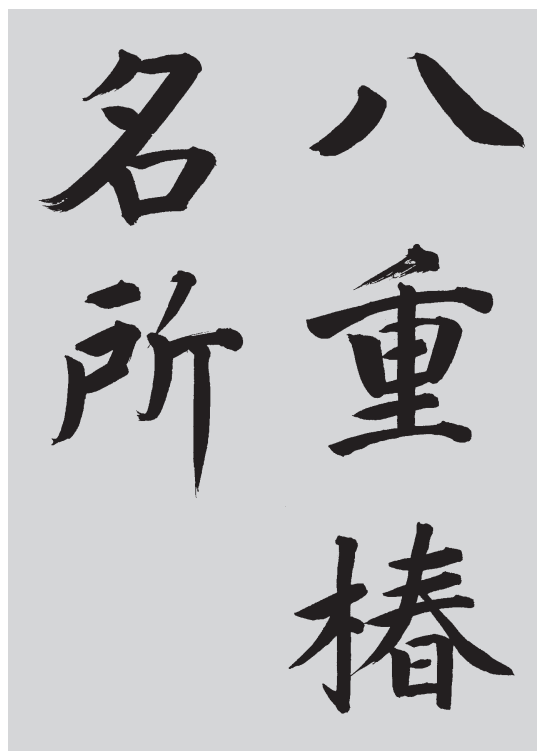


高校漢字(楷) 高塚竹堂先生書

学校名

段級

氏名

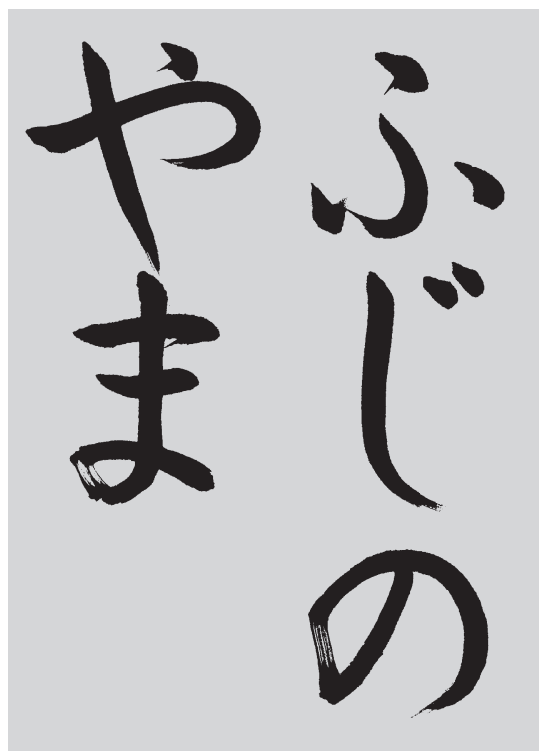


中学かな 内藤香瑤先生書

学校名

段級

氏名

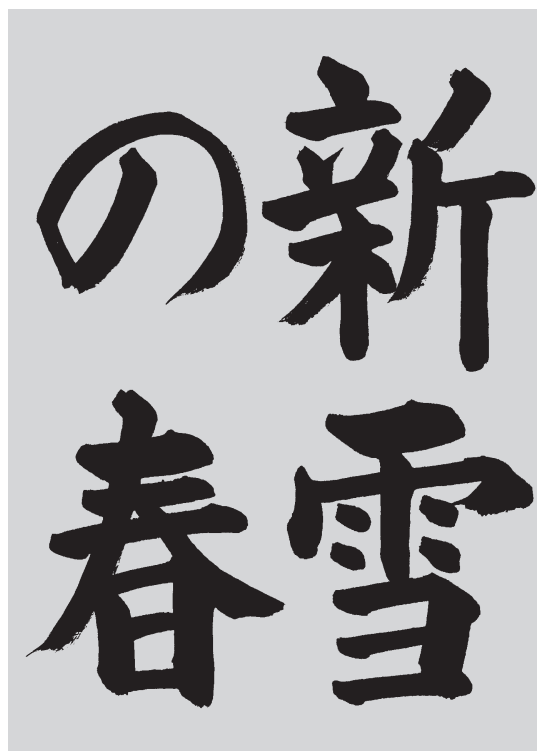


中学漢字(楷) 高橋香樹会長書

学校名

段級

氏名



注意 1. 会員外の出品料は1作品につき240円。

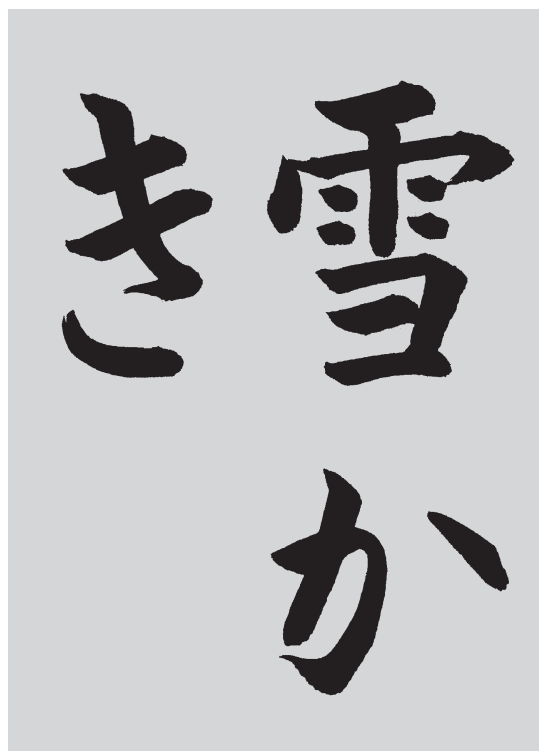
※ 作品に校名、段級、氏名を書くこと。

小学五年 戸張丘邨先生書

学校名

段級

氏名

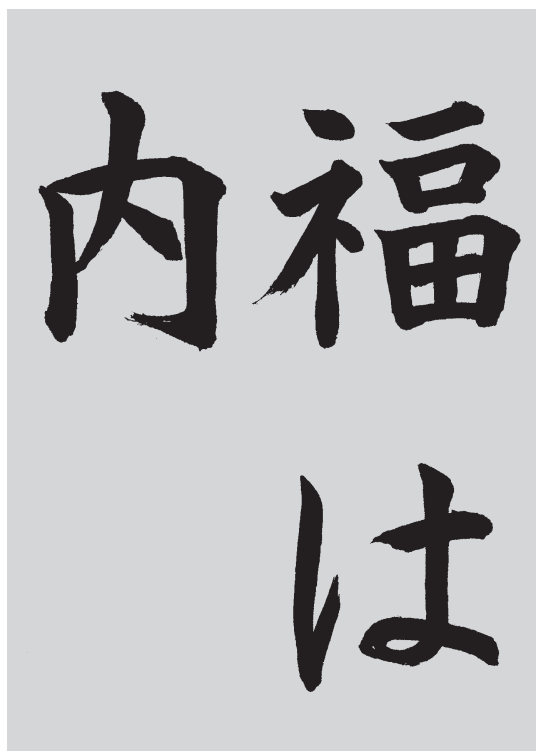


小学六年 戸張丘邨先生書

学校名

段級

氏名



小学三年 生駒紅泉先生書

学校名

段級

氏名



小学四年 生駒紅泉先生書

学校名

段級

氏名



注意 1. 会員外の出品料は1作品につき240円。 ※ 作品に校名、段級、氏名を書くこと。

毛筆競書課題手本（二月二十二日締切）

小学二年 高橋香樹会長書

学校名

段級

氏名



小学一年 高橋香樹会長書

学校名

段級

氏名



※ 作品に校名、段級、氏名を書くこと。

硬筆競書課題手本（二月二十二日締切）

水貝潮華先生書

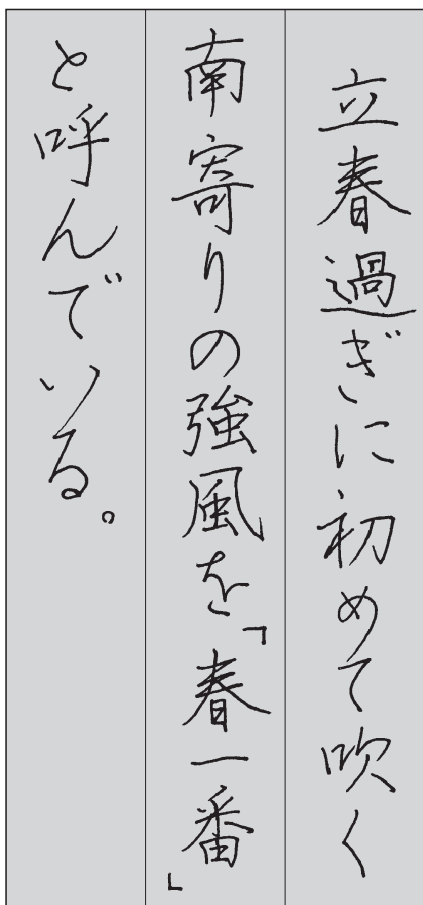
※高校・中学はペン又は万年筆、色は黒で書いてください。（鉛筆・青インクは不可）

※小学生は鉛筆（2B〜4B）で書いて下さい。

※消しゴムを使用せずに書いたものを提出して下さい。

※注意 会員外の出品料は1作品につき二四〇円。

高校・中学



筆順（行書）

、イ、ネ、初、初

筆順
一 丿 ㇏ ㇏ ㇏ ㇏ ㇏ ㇏

球	花
根	だ
が	ん
芽	の
を	土
出	か
す	ら

筆順
シ
ジ
ジ
ジ
ジ
ジ
ジ
ジ
ジ
ジ
ジ

の	大
準	地
備	の
が	下
始	で
ま	は
る	春

筆順
ノ
㇏
㇏
㇏
㇏
㇏
㇏
㇏

力	平
を	常
発	心
揮	を
し	保
よう	ち
う	実

ひつじゅん
、
ハ
ハ
ハ
ハ
学
学
学

ことばを学ぶ

ひつじゅん
ノ
一
二
气
気
気

き
れ
い
な
空
気

筆順
一 戶 戶 戶 戶 戶 戶 庭

校庭で遊ぼう

(7)